

# LiveCampus 就職システムについて

学務部就職支援課 木下勝浩

## 1 はじめに

平成22年3月1日より、情報基盤システム(以下「新システム」)により、教育・研究用基盤システム、事務・教務・奨学金・授業料免除・就職支援・図書館などのサブシステムの一つとしてリプレースを行いました。

## 2 導入目的及びシステムの概要

学生に対する就職支援の一つとして、求人情報や企業情報、OB情報などを管理し、学生の就職活動のトータル的にサポートをすることを目的として導入に至りました。

就職システムは、企業検索、求人検索、セミナー検索、公務員・教員・法人職員情報検索、インターンシップ検索、就職試験報告、志望調査報告、各種資料WEBサイトの報告、お知らせ、スケジュールの確認などがトータル的にできるシステムとなっています。

他システムとの連携では、ポータルシステムにより教務システムと同様、シングルサインオン(再度の認証無しのログイン)

でアクセスできる仕様になっています。

## 3 前システムからの機能の追加

今まで学内からしかアクセス出来なかったシステムを、学生への利便性向上を目的に、セキュリティにも考慮したワンタイムパスワードにより学外からもアクセスできるように追加を行いました。

### 【説明文A】

また、日々蓄積される必要なデータを「自由に」「素早く」「簡単に」「柔軟に」集計し、事務処理を軽減することを目標に、Dr.Sum(ドクター・サム)というエクセルのアドインを利用した、「Dr.Sum EA Excel」のインターフェイスを導入しました。【図1】



### 【説明文A】【学外から接続制御】

1 学外から、学生がポータルの機

能連携で就職システムを利用しようとした場合、就職システムのアイコンをクリック後、認証画面を表示する。

- ② 就職システムのアイコンクリックのタイミングで、ワンタイムパスワードを発行し、学生の携帯メールアドレスへメールを送付する。



- ③ この発行されたワンタイムパスワードを利用して、認証画面でログインを行う。

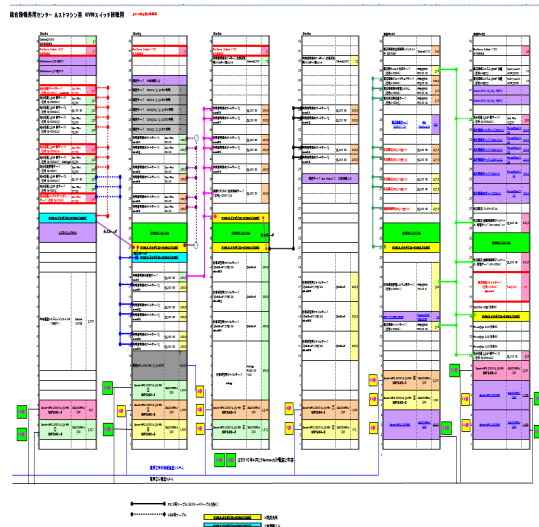


- ④ 発行されたワンタイムパスワードは、システムで一意的に指定された時間内のみ有効とし、何度も発行した際には、最終的に発行されたものを有効とする。



### 3 ハードウェアの構成

- ◆ 教務・就職情報用データベース・管理サーバ(KY-COM1) 2台
- ◆ 教務事務・就職情報用 Web,アプリケーションサーバ(KY-COM2) 5台



#### 4 おわりに

2008年9月に米国の名門投資銀行であるリーマン・ブラザーズが破綻したことを契機に、不況の深刻化や業績悪化で企業の新卒採用意欲が急速に冷え込み、就職戦線が厳しさを増しました。このタイミングで学生への就職の強化を目指し、学外からアクセスすることが出来るようになったことは、学生にとり就職活動を行う上で重要な意味を持ったと考えます。

#### 5 謝辞

システム導入に際して、NTTデータ九州の方々並びに只木総合情報基盤センター長を始め関係者の方々にご尽力頂きました事をここに記して感謝いたします。